松山東雲女子大学
松山東雲短期大学

PRESS RELEASE

報道関係者 各位

2026年11月11日

取材のお願い

【11/17開催】「おとなのためのおはなし会」

～聴いて、声を出して、つながって。絵本専門士も加わる秋の1時間～

このたび、本学主催で「おとなのためのおはなし会」を、11月17日（火）に松山東雲女子大学・松山東雲短期大学図書館で開催します。2024年度に定期開催していた本会は、今年3月に復活し、今回が復活後2回目となります。絵本専門士の渡部愛さんが新たに語り手に加わり、4名による秋のプログラムをお届けします。

絵本や紙芝居、わらべうたを「聴く」だけでなく、紙芝居の題材を使った"お口の体操"で「声を出す」ことを参加者みんなで楽しみます。発声は、飲み込む力の維持など、健康づくりにもつながると期待されています。参加無料・申し込み不要で、どなたでも参加できます。大学図書館を地域に開き、参加者が同じ時間を過ごすこの会は、"地域の居場所"となることを目指しています。これまでもメディアに取り上げられ、「また参加したい」との声を多くいただいています。
ぜひご取材くださいますようお願いいたします。

◆ 開催概要

日　時：　2026年11月17日（火）10：30～11：30
場　所：　松山東雲女子大学・松山東雲短期大学　図書館
　　（松山市桑原3丁目2-1）
語り手：絵本専門士 渡部 愛
　　「こえ浴🎶街の湯♨」のメンバー
　　・片山 真智子（紙芝居文化推進協議会会員）
　　・住田 優子（切り紙作家）
　　・影浦 紀子（松山東雲女子大学 子ども専攻 教員）
参加料：　無料
申　込：　不要

※プログラムは別添チラシを参照





◆ こえ浴とは？

「こえ浴」とは、人の生の声を聴くことで心と体をほぐす、シンプルな健康づくりの取り組みです。絵本や紙芝居の読み聞かせを楽しみながら、発声・呼吸法（"お口の体操"）も一緒に行います。声を合わせることで「共感」と「安心感」が生まれ、孤独感の軽減や気分転換にもつながるといわれています。

◆ 開催の意義

高齢化やデジタル化が加速する現代、対面で「生の声」を交わす機会が失われつつあります。本学は子ども専攻に「認定絵本士養成講座」を設け、学生による読み聞かせボランティアなど、絵本を軸とした実践的な教育に取り組んできました。絵本は子どもだけのものではありません。人生経験を重ねた大人だからこそ感じられる深い気づきや、癒やしの力を持っています。本学はこうした専門知見を地域に還元し、絵本を孤独対策や心身の健康維持に活かす新しい地域貢献のかたちを提案します。

◆イベントのポイント

● 絵本専門士・渡部愛さんが初登場
絵本専門士は、絵本専門士委員会（事務局：国立青少年教育振興機構）が認定する絵本の専門家の資格です。本学で養成講座を開講している「認定絵本士」より、さらに専門性の高い資格で、愛媛県内の認定者は10名にとどまります。 ※2026年6月現在（絵本専門士委員会事務局ウェブサイトより）
渡部さんは元公立図書館司書で、現在は絵本を使ったワークショップやブックトーク、読書指導、乳幼児と保護者のための絵本講座など、多方面で活躍されています。

● 紙芝居からつながる"お口の体操"
紙芝居『おいしいへんしんバナバナナ』を楽しんだ後、同じ題材を使ったお口の体操「バナバナナ」を全員で行います。
声を出すことは、高齢者の健康維持にさまざまな良い影響をもたらす可能性があります。喉や口のまわりの筋肉を使うことで、飲み込む力（嚥下機能）の維持が期待され、誤嚥予防に役立つとする報告もあります。また、副交感神経が優位になることで、心身のリラックスやストレス緩和にも役立つと考えられています。

◆語り手プロフィール

渡部　愛
（絵本専門士）

元公立図書館司書で、現在は絵本を使ったワークショップやブックトーク、読書指導、乳幼児と保護者のための絵本講座など、多方面で活躍している。

片山　真智子
（紙芝居文化推進協議会会員）

松山東雲短期大学卒業後、NHKパーソナリティとして活躍。子育てを機に絵本の世界へ。自宅文庫の開室、幼稚園絵本室で司書としての18年の勤務を経て、現在は高齢者施設での紙芝居・発声活動など、生涯を通じて「ことばと本」を届け続けている。

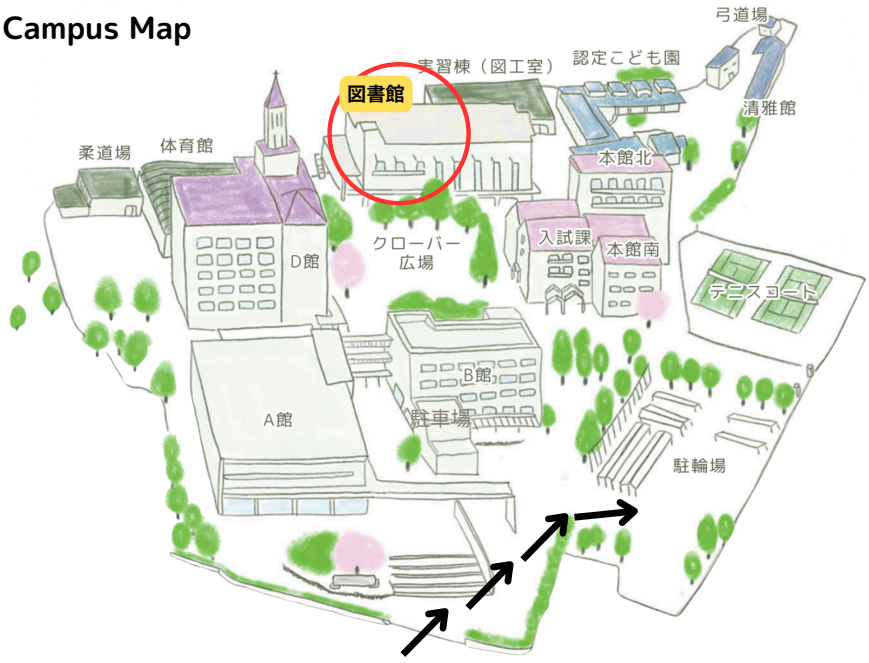
住田　優子
（切り紙作家）

元幼稚園教員。紙とはさみでさまざまな文様を切り出す紙工芸・切り紙の作家。江戸時代から続く紋切り遊びを起源とする現代の切り紙を手がける。展示会も開催している。

影浦　紀子
（松山東雲女子大学子ども専攻教員）

保育・幼児教育を専門とし、絵本や言葉の指導から保育実践まで幅広く担当。日本臨床教育学会常任理事など社会的活動も多数。「一人ひとりの子どもの声を聴きとること」を大切に、教育・研究に取り組んでいる。

Campus Map



※ ご取材いただける際は事前にご連絡いただけますと幸いです。

【発信元・連絡先】
松山東雲女子大学・松山東雲短期大学 広報担当：河淵（カワブチ）
松山市桑原3丁目2-1 電話：089-931-6211(代)　Mail：kouhou@shinonome.ac.jp

松山東雲女子大学
松山東雲短期大学

深呼吸して
優しい声を浴びましょう
そしてしなやかな心と体を
取り戻す時間をともに

0歳から１００歳まで“こえ浴”

おとなのためのおはなし会

参加無料・事前申し込み不要

日時：2026年 11月 17日 火 10：30～11：30
場 所：松山東雲女子大学・松山東雲短期大学 図書館
語り手：　絵本専門士　渡部 愛さん
「こえ浴♪♪街の湯♨」の皆さん

- 片山 真智子（紙芝居文化推進協議会会員）
- 住田 優子（切り紙作家）
- 影浦 紀子（松山東雲女子大学 子ども専攻）



絵本や紙芝居は子どもだけのものではありません。人生経験を重ねた大人だからこそ感じられる気づきや感動、癒やしがあります。

プログラム内では"お口の体操"として発声や呼吸法も実施。声を合わせることで生まれる「共感」と「安心感」を体感しましょう！

プログラム

1. 手袋人形：うさぎ　影浦 紀子
2. 紙芝居：おいしいへんしんバナバナナ　影浦 紀子
3. お口の体操：バナバナナ　片山 真智子
4. わらべうた：こんこんこやまのこうさぎ　片山 真智子
5. 紙芝居：父のかお、母のかお　片山 真智子
6. おうた・てづくりミニ絵本：むしのこえ　片山 真智子
7. 絵本：あいうえおりょうりめしあがれ　渡部 愛
8. 絵本：こめんぶくあわんぶく　渡部 愛
9. てづくり絵本・おなまえ絵本　住田 優子
10. 絵本：とんだ　住田 優子
11. はがき絵：秋　住田 優子

内容は変更になることがあります

お問合わせ
松山東雲女子大学・短期大学　図書館
〒790-8531 愛媛県松山市桑原3丁目2-1
TEL 089（931）6211 （代） 9：00～17：50
担当： 武知（たけち）・続木（つづき）